

## 平成 28 年度第 7 回経営会議概要

- 1 開催日時：平成 28 年 11 月 4 日（金）13:30～13:50
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり  
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

### 議題 1

#### ●安井企画課長（資料 1、1-2 に基づき説明）

平成 29 年度重点取組の選定結果について、先月 27 日に各部局には関係分を個別に通知したところであるが、全体結果を情報共有したい。別紙（資料 1-2）を参照のこと。

人口減少への対応として「ポストサミットを地方創生へつなげる」観点から 2 つのテーマ「サミットの成果を継承し発展させる」「知名度の向上を最大限に生かす」を設けているが、事業費ベースで 7.41 億円、予算要求上限額（県費）ベースで 3.17 億円である。

また社会経済情勢の変化への的確な対応として「熊本地震を踏まえた防災・減災対策」「共生の地域社会づくりに向けて」の 2 つを中心にテーマを掲げている。社会経済情勢の変化全体で、事業費 2.09 億円、県費 0.51 億円である。

重点取組としての合計は、事業費 9.50 億円、県費 3.68 億円である。

引き続き、予算議論において、個別協議における指示事項等に基づき、事業のブラッシュアップを図ってほしい。

また、現段階では特定政策課題枠（非公共）の配分見込額（3 億円）を超えていることから、引き続き、精査をお願いすることもあろうが、対応をお願いしたい。

#### ☆水島観光局長

今回の選定では、事業の中身はいいが事業費は今後の財政議論でしていくこととなるなど、位置づけが不明確であり、実際作業をしてきた職員にとって徒労感がある。もう少し配慮してほしい。

#### ●安井企画課長

今年度は、これまで以上に厳しい財政状況の中で、予算が限られ、通常の重点取組の選定における作業よりも事業費の削減圧力が大きく、結果として部局の負担増につながった面があるかもしれないが、できるだけ多くの事業を選定したいという思いから進めてきた。引き続き、さらなる事業費の精査はお願いをしていく必要があり、よろしくをお願いしたい。

#### ☆水島観光局長

一定、状況は理解するが、効率性、ワーク・ライフ・バランスの観点からも、

カットできる部分はカットしていく視点は大事なので、よろしくお願ひしたい。

●西城戦略企画部長

昨年度の選定でもスムーズにできなかった面もあったようだが、その経験を踏まえ進めてきたつもりだが、非常に厳しい財政状況の中で、各部局にとっては、それでもなお腑に落ちない面があったのかもしれない、大変申し訳ないと思う。一方で、事業費のレベルを、このタイミングで確定することも、全体の財政状況が未だ見えてない中では限界があるところかと思うので、その点は、理解してほしい。よろしいですか。

☆水島観光局長

はい。

議題2 ポストサミットの見直しについて【資料2】

議題3 伊勢志摩サミットに係る基金について【資料3】

●大橋次長（資料2、3に基づき説明）

ポストサミット事業について、各部局からいただいたご意見をもとに別紙3のとおり整理した。今後、予算議論を経て29年度の当初予算発表時（2月）に完成版を公表する。

基金については、およそ1億円の寄付金の残余が出る見込みであるので、【資料3-1】3の方針に基づき、基金に充てたいと考えている。

該当事業の選定は、基金事業のための予算要求を行うのではなく、財政課と協議の上、真に基金に充てるにふさわしい事業を当局が選定することとする。

基金財源を1億円と想定すると、基金の配分計画は、平成29年度から通減していく形で考えている。

（質疑なし）

議題4 伊勢志摩サミット三重県民宣言（仮称）の検討状況について【資料4】

●大橋次長（資料4に基づき説明）

「一般部門」及び「若者部門」の懇話会を開催し、様々なご意見をいただいた。11月7日には29市町と意見交換を行う。現在、職員アンケートも行っているところであるが、今後、これらの意見を踏まえ、11月27日のシンポジウムで発表する。

（質疑なし）

## 議題5 海外への情報発信に係る報告会について【資料5】

### ●大橋次長（資料5に基づき説明）

サミットにあたり、海外へ情報発信を行った実績や海外のプレスに対応する際の課題・ノウハウを県内の市町や関係団体等と共有する目的で開催する。サミットのレガシーの共有については、当局も含め、まだまだ足りないと感じている。各分野・部門で我々が知らないレガシーがまだまだあると思うが、それらを正しく広く関係者と共有するとともに、今後に生かすような取組のサポートをしたいという趣旨で企画させていただいた。各部局に対しては、後日、改めてご案内する。

（質疑なし）

### その他

#### ●大橋次長

11月27日のシンポジウムについては、各部局のイベントでチラシ配布にご協力いただき感謝申し上げます。また、サミット関連のパネルを作成したので、各種イベントで活用していただける機会があれば、お声掛けいただきたい。

（以上）